

日曜日に区役所を開庁します (一部業務)

日 3/23 (日)・30 (日)・4/27 (日) 9:00~17:30

【日曜開庁で取り扱う業務】※詳細はお問合ください

● 転入・転出等異動の届出、出生・婚姻等戸籍の届出、印鑑登録、戸籍証明書・住民票の写し (他市町村分除く) 等の証明書の発行など

問 戸籍登録課 電話 06-6313-9963
FAX 06-6362-3822

● 国民健康保険・国民年金・後期高齢者医療制度の各種申請・届出など

問 保険年金課 電話 06-6313-9956
FAX 06-6362-3822

〈マイナンバーカードをお持ちの方へ〉

コンビニエンスストアで各種証明書を取得できます 詳細は大阪市HP▲



マイナポータルからオンラインで「転出届」を提出できます



詳細はマイナポータルサイト▲

申請書作成支援システムを設置します

マイナンバーカードに登録されている情報 (氏名・住所・生年月日・性別) を読み取り、各種申請書に印字する機器を3月12日 (水) から区役所の戸籍登録課・保険年金課・福祉課・生活支援課の窓口を設置します。書く手間が省け、手続きがスムーズにできますので、是非ご利用ください。

問 総務課 電話 06-6313-9625 FAX 06-6362-3821



詳細は
大阪市HP▲

第16回大阪市あきないグランプリ 準グランプリ・優秀賞受賞



市内商店街の個性的で魅力的な店舗を発掘・表彰することで、商店街の活性化と大阪経済の振興をめざす「大阪市あきないグランプリ」(大阪市・大阪市商店会総連盟共催)。市内約250の商店街にある約8,000店舗の中から、北区の5店舗が優秀賞に選ばれ、そのうち「天満天神飯店」が準グランプリ (大阪市商店会総連盟 理事長賞) を受賞しました。

北区の商店街には、多くの魅力的で素敵な店舗がありますので、是非お越しください。

〈準グランプリ・優秀賞〉
天満天神飯店 (天神橋三丁目商店街振興組合)

〈優秀賞〉
犬の幼稚園bonne puppy天満店 (天神橋筋四番街商店街振興組合)・キャトルレーヴ梅田店 (阪急32番街商店会)・カフェ英国屋阪急グランドビル店 (阪急32番街商店会)・ノドボトケ、上ル (天満南街商店会)

問 地域課 電話 06-6313-9713 FAX 06-6362-3823



受賞者の皆さん、
西仲健治大阪市北区
商店会総連合会会長、
寺本譲北区長



優秀賞受賞店舗一覧はこちら▲

不要になったものを「ピアッツァ」で「おゆずり」しませんか?

地域コミュニティアプリ「ピアッツァ」では、「おゆずり機能」を使って、ご近所同士で様々な物がリユースされています。あなたが“不要”だと思っているものは、誰かの“欲しい”ものかもしれません。ご近所さんとのやりとりを楽しみながら、「おゆずり」の輪に参加してみませんか。

問 政策推進課 電話 06-6313-9474 FAX 06-6362-3821

例えば…

大きいスイカが
食べきれないので、
どなたか食べませんか?

引っ越しで子どもの
絵本棚が不要に
なったので出品します

他にも…

- サイズが合わなくなった子ども服
- おもちゃ ● ベビーカー
- 家具や食器 など

ピアッツァの
ダウンロードはこちら▶



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

私たちのSDGs⑤

地球規模の環境問題や社会課題の解決も、まずは一人ひとりの小さな実践の積み重ねから。毎月、区内の様々な活動をお伝えします。

フリーペーパー専門店 はっち

無料の自由な紙媒体 作る人・探す人 つなぐ場に

店内には全国から届いた約150種類のフリーペーパーが並びます。宅配便の仕事をはたすら追った写真集、建築家の目を見た旅の特集、ある映画監督の初期作品の紹介…。「はっち」店長の田中冬一郎さんは「フリーペーパーのフリーは無料ではなく、僕の中では『自由』なんです」。客はそれを自由に手に取り、持ち帰ることができます。

銀行に勤める田中さんが週3日、夜だけ営業する店を中津に開いたのは10年前。

フリーペーパーを発行した経験もあり、「苦勞して作っても置く場所がない、一方で、探そうとすると見つからない。このミスマッチを何とかしたいと思ったのです」

発行者から送られてくるフリーペーパーには手紙が添えられ、結婚や出産の報告があったり、学生が就職後に久しぶりに発行を再開したり。「発行者さんとの距離の近さが楽しいです」と田中さん。返事に代えて、Instagramで毎日2誌を紹介しています。さらに広く目に留まれば、と施設などの空きスペースに置いてもらう「間借り店」も関西5か所で開催しています。「自分の思いを形にしている発行者さんはすごいし、商売気がないから純度も高い。だから発行者さんが喜ぶことしか考えてないんです」

最近、SNSの世界が息苦しくて、アナログに流れてくる人がいるのを感じます。でも、学生たちのフリーペーパーからは、かつての“ばかばかしさ”が消え、起業やコスパ (コストパフォーマンス) の話がやはり、体裁まで似通ってきたのも気になります。「余裕がないんでしょうか。真面目が悪いわけじゃないけど、

ネットの“おすすめ”では決して出てこないものに遭遇してほしい。だからこの場は守らなきゃ、と思っています」

2月末、店を近くのUPCYCLE中津荘に移転。平日昼の無人営業も始めました。

はっちのInstagram▶



店長の
田中冬一郎さん

〈目標〉 質の高い教育を 4 みんなに

すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する

《SDGsチャレンジ》
バーチャルではない、目の前にあるものに目を向けよう

新旧様々な“推しスポット”がある北区! 最新情報と共にお伝えします

与謝蕪村句碑

茶屋町19-1

なのはな
PROJECTのHP▶



菜の花や月は東に日は西に

春の訪れを告げる菜の花

梅田芸術劇場正面玄関前に、「菜の花や月は東に日は西に」と刻まれた句碑があります。大坂の毛馬村 (現在の都島区毛馬町) で生まれた俳人・与謝蕪村が、故郷の菜の花畑の風景を懐かしみ詠んだ句です。

江戸時代、梅田の辺りには菜の花畑が一面に広がっていました。また、梅田芸術劇場の前身である梅田コマ劇場を手掛けた阪急グループ創始者の小林一三は、温もりのある蕪村の俳句をこよなく愛したといえます。劇場前に句碑が建立されたゆえんです。



みんなで育てた菜の花を句碑の周りに

春になると、句碑の周りをたくさんの菜の花が彩ります。手入れをしているのは、なのはなPROJECT実行委員会の皆さんです。

旧梅田東小学校校庭で種から栽培した菜の花でまちを彩る緑化イベントが始まったのが2009年。一旦休止したものの、まちを訪れるリピーターを増やしたいと2021年に「なのはなPROJECT」として復活しました。

毎年秋、趣旨に賛同する人や茶屋町を訪れた人に、土が入ったポット4つと菜の花の種を配布。約4か月間、それぞれの家庭や職場で育ててもらい、2月下旬に句碑前に持ってきてもらいます。こうして集まった約1,200個のポットを実行委員の皆さんがプランターに植え替え、句碑の周りに設置します。苗の育成に参加する企業や団体も増えるなど、なのはなPROJECTの輪は年々広がっています。みんなで愛情たっぷり育てた花が、茶屋町にのどかな菜の花畑の風景を蘇らせます。



プランターへの植え替え作業。
設置後も水やりは欠かせない

毎年300人を超える皆さんに菜の花の栽培に協力いただいています。それぞれ育った環境が違うので一度に満開にはなりません。是非何度も見に来てください。

梅田東地域活動協議会会長・
なのはなPROJECT
実行委員会 丈達裕士さん



教えて! 北区の推しスポット

⑩